

毎日打つほど、 パチンコが好きだ。

—— パチンコがくれた、最高の大学生活 ——

僕のパチンコ愛は、毎日打ちたくなるほど強い。
しかもその愛は、友達・後輩・思い出まで増やしてくれました。



1

出会い



大学でパチンコに出会った

2

友情



友達と打つことで仲が深まった

3

後輩



後輩にも楽しさを伝えた

4

大学生活



最高に楽しい毎日になった

大学に入って、パチンコに出会った

最初の出会いが、毎日打ちたくなる好きに変わった。

1



大学に入って、
友達に誘われて
初めてパチンコへ。

2



最初は軽い興味だったのに、
打ってみたら想像以上に
面白かった。

3



演出、ドキドキ感、
当たった瞬間の
嬉しさにハマった。



気づけば、**毎日打ちに行く**ようになっていた。

友達と一緒に打つと、もっと楽しい

パチンコは、遊び以上に人との距離を縮めてくれた。



毎日打つうちに、
友達とも一緒に
行くようになった。



隣で盛り上がり、
終わったあとに
結果を話す時間まで
楽しい。



一緒に過ごす時間が
増えて、仲もどんどん
深まっていった。

ニ パチンコが、大学の友達を**最高の仲間**にしてくれた。一

後輩にも教えたら、輪がもっと広がった

04

自分が好きなものを伝えたら、仲間がさらに増えていった。

- 1** 後輩ができて、
パチンコの打ち方や
楽しさを教えた。



- 2** 一緒に打ちに行くように
なって、後輩とも
仲良くなった。



- 3** さらに後輩の友達とも
つながって、仲間の輪が
広がった。



好きなものを共有すると、人の輪はこんなに広がる。

パチンコのおかげで、大学生活は**最高に楽しくなった**

出会いも、友情も、思い出も、全部パチンコがくれた。

出会い



たくさんの人と
つながれた



友情



一緒に笑える
仲間ができた



思い出



忘れられない
大学生活になった



“

僕にとってパチンコは、ただの遊びではなく、大学生活そのものです。

”

これが、僕のパチンコ愛です。

1



大学で出会い、
毎日打つほど好きになった。

2



友達や後輩との
つながりを増やしてくれた。

3



最高に楽しい
大学生活をくれた。

だから僕は、
これからも毎日打ちたい!

パチンコには、感謝しかありません。

